

# 議会だより

No. 119  
2023.2.1 発行



## 表紙の作品

第3回観光協会観光フォトグランプリ  
議会だより賞

題名『月夜の晩に』

満月の夜の桂木観音展望台。  
思わず手を合わせたくくなるような  
お月様が昇って来ました。

撮影者：中庭妙子さん

撮影場所：桂木観音



- |        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| 2P     | 議長年頭あいさつ                          |
| 3P～4P  | 12月議会ではこんな事が決まりました                |
| 5P     | 西大久保地内における豪雨時の浸水被害<br>対策を求める請願を採択 |
| 6P～13P | 一般質問14人が登壇                        |



MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

発行／毛呂山町議会 編集／毛呂山町議会だより編集委員会  
〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地  
☎049-295-2112

バックナンバーはこちらです→



○議会だよりは議員の自主編集により発行しています。

# 本年もよろしくお願いたします

## 年頭あいさつ



小峰 明雄 議長

新年、あけましておめでとうございませす。

町民の皆様におかれましては、ご家族ともに希望に満ちた新春をお慶びを申し上げます。また、常日頃より議会運営に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、議会を代表して心からお礼申し上げます。

令和2年より猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、拡大と収束を繰り返しており、まだまだ油断のできない状況です。で、引き続き新しい生活様式として、自分たちの生活に合わせた感染防止対策を取り入れ、健やかに過ごしていただく存じます。

さて、現在当町におきましては少子高齢化に伴う人口減少や地域社会をとりまく環境は日々厳しいものとなっております。このような状況においても、町議会は、二元代表制の一翼を担う意思決定機関として、様々な町政課題の解決に向け議論を重ね、町民皆様の負託に応えてまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、皆様にとりまして幸多い素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 令和五年



卯





# 12月 議会定例会

令和4年12月定例会は、12月1日から13日までの13日間の会期で開催されました。

今議会に提案された案件は条例の一部改正8件、規約変更1件、補正予算3件、指定管理1件、人事1件、請願1件、発委1件、合計16件が上程され慎重なる審議を致しました。なお、一般質問は14名が登壇し、活発な質問が展開されました。

## 条例改正

### 特別職・議員の期末手当、職員の期末手当及び給与（一部）の引き上げへ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による民間企業の業績悪化を踏まえ、期末手当の引き下げが続いていました。今回の期末手当の改正については、国家公務員の一般職に対する人事院勧告並びに埼玉県の人件委員会勧告に準じ、職員の勤勉手当を0.1月引き上げ、期末勤勉手当の年間支給月数を4.4月とする改定を行いました。これに伴い、町長、副町長、教育長、議会議員の期末手当についても、一般職の期末勤勉手当の年間支給率と同様0.1月引き上げ、4.4月としたものです。

## 条例改正

### 議員選挙費用も一部公費負担へ

選挙運動の公費負担（選挙公営）とは、立候補者の負担を減らし、候補者間の選挙運動の機会均等を図ることで、より多くの人の立候補意欲を高め、立候補しやすい環境整備を図るための制度です。条例の一部改正により限度額が拡大されました。

#### 限度額

選挙運動用自動車の使用	1日16,100円
選挙運動自動車燃料費用	1日7,700円
選挙運動用ビラの作成	1枚当たりの単価7円73銭
選挙運動用ポスターの作成	1枚当たりの単価541円31銭

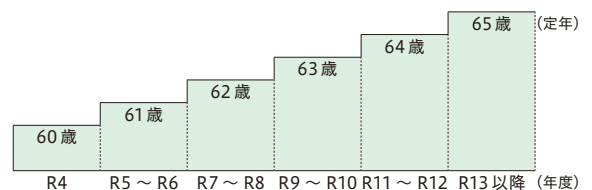
## 条例改正

### 毛呂山町職員の定年65歳へ引き上げへ

地方公務員法の一部改正に伴い、令和5年4月1日から毛呂山町職員の定年について60歳から65歳まで段階的に引き上げるもので、令和5年度から2年ごとに1歳ずつ段階的に引き上げ、令和13年度以降65歳にします。

60歳を超えた職員の給料は、それまでの7割水準に引き下げるとともに、管理監督職は60歳で役職定年となります。また、60歳を過ぎてからは常勤または短時間勤務を選択することができる制度も導入されます。

なお、現行の再任用制度は廃止され、条例改正後は暫定再任用職員として現行制度と同様の制度により、65歳まで勤務することが可能となります。



- 60歳以上の給料は、それまでの7割水準になる
- 管理監督職は60歳で役職定年となる

令和13年度までに段階的に引き上げられる

## 補正予算

### 毛呂山町一般会計補正予算（第6号）

#### 主な内容

- 東武越生線横断排水管修繕工事（旭台地内） 1,243万円
- 宮前都市下水路災害復旧工事（岩井西2丁目地内） 1,350万3,000円



宮前都市下水路

## 福祉会館(ウィズ毛呂山)指定管理者制度を導入



民間ノウハウで新たな賑わいの創出を

民間活力の導入と効率的な施設運営を図る目的として、福祉会館の指定管理者制度の導入が議案上程された。

・ 指定期間

令和5年4月1日から  
令和8年3月31日まで

・ 選定方法

公募によるプロポーザル方式  
指定管理料(3年間)  
1億809万円

3事業者から応募があり、指定管理者選定委員会で協議し左記の事業者が選定された。

株式会社サンワックス

### 主な質疑

問

選定業者を決定した最大の要因はどの点にあったのか。

答

決定業者は指定管理業務の実績が幅広く、安定した運営やノウハウがある。自主事業が充実しており福祉会館の年間の利用者数の向上、賑わい、町民サービスが図れると判断した。

問

3事業者から応募があり、点数制での判断のようだが、僅差であったか。

答

9項目の評価基準で採点し、指定管理者選定委員会で協議決定した。

問

町民の雇用はあるのか。

答

選定業者が雇用する場合は町民を優先していくとの協議はしている。

### プロポーザル方式とは？

「技術的に高度」もしくは「専門的な技術が要求される」業務の発注に使われる発注形式です。業務を受注したい事業者は一定のテーマに基づいて金額や方針を提案し、発注者は提案された内容を総合的に評価して受注者を決定します。

### 補正予算

## 出産・子育て応援交付金事業など1,222万6千円を追加

国が新たに創設した「出産・子育て応援交付金」を活用し妊娠届出及び出生届出を行った妊婦・子育て家庭に対して、経済的支援としてそれぞれ5万円を支給する予算が追加された。

・ 支給対象者

令和4年4月1日以降に妊娠・出産された全ての方。

※令和4年4月1日以降に出産された方は一括で10万円が支給される。

### 賛成討論

千葉 三津子議員

公明党の提案により、妊娠から子育て世帯に寄り添う「伴走型相談支援」と「経済的支援」の両支援を一体的に行うための「子育て応援交付金事業」が今年度、国の第2次補正予算に計上された。

町はこの支援事業を迅速に実施。これは町長を始め執行部が子育て世帯を応援しようとする強い表れであり高く評価する。

### 規約変更

## 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議員の定数削減



一部事務組合の見直しは必須

今後、人口減少、施設の老朽化が進むことを鑑み、経費を削減しても改善されない場合は、供用開始から据え置きになっている下水道使用料の改定で収入の増加を図る必要も考えられる。

それらを踏まえ、まずは組合議員の定数を削減する必要があるため左記のように議員定数が削減となった。

・ 毛呂山町 7人↓6人  
・ 越生町 4人↓3人  
・ 鳩山町 3人↓3人

# 西大久保地内における豪雨時の浸水被害対策として、西大久保耕地内に転倒堰の増設及び普通河川である水路等の改修を求める請願

【提出者】 大久保耕地対策会 会長 峯岸英男氏(西大久保)他3名 【紹介議員】 神山和之議員

## 請願の趣旨

西大久保耕地に急激に増水する雨水を豪雨が見込まれる初期の段階から葛川放水路に排水することを目的とし、次の3点を請願します。

- ① 既存の取水堰2箇所にて転倒堰を設置。
  - ② 葛川管理道路下の水路暗渠の機能向上を図るための改修及び補強、水路の拡幅及び補強。
  - ③ 耕地側に架かる橋の本復旧及び老朽化している橋の改修及び補強。
- 町が埼玉県飯能県土整備事務所に対して、河川改修が行われていない箇所の早期改修を要望する。

## 請願理由の主な概要

令和4年7月12日に発生した集中豪雨により、甚大な冠水被害が発生しました。原因は、様々な要因が重なることにより発生したものと考えられます。今回は、住宅の床下浸水、農地への土砂や大量のごみ流入、埼玉県学校給食・パン・米飯協同組合の浸水など、甚大な被害が発生しています。また、旧毛呂山高校北側町道が約80センチメートルを超える浸水となり、道路が濁流と化しました。

## 委員会の主な質疑

問

今回に至るまでの経過を伺う。

答

長年にわたり水害に悩まされていた。防災減災が目的である。

問

水路など維持管理を自主防災組織に委ねる予定であるとの事だが、協力は得られているのか。

答

適正な維持管理をして頂くように要望していく。

問

工事金額の概算は出ているのか。

答

概算ではあるが1000万円以上の費用が必要。

問

転倒堰2台を増設して効果があるのか。

答

放流が目的であり、効果はあると考えているが問題が全て解消するとは思っておらず、流末の整備は不可欠である。

## 賛成討論

長瀬衛 議員

7月の豪雨は、橋崩落、工場浸水等西大久保地域に大きな被害をもたらした。過去から水害を繰り返す歴史があり、地域住民の生命、財産を守り、地域の安心・安全を確保する為、転倒堰の増設、水路暗渠の改修等の早急な改修を求める。また、町主導で堰の操作規則等を定め、水害を防ぐとともに農業の発展に寄与すべきだ。

## 賛成討論

岡野勉 議員

西大久保耕地は「窪地」であり、町内全域から一気に増水・濁流となり、当地を甚大な被害が襲う。この状況を一刻も早く・解決するため、地元へ生き、大久保耕地を30年〜80年・見てきた4団体の願いだ。荒れ狂う増水を「葛川放水路」に流し込む。転倒堰の設置と水路暗渠の改修、補強工事を求める請願である。以上、賛成討論とする。

## 請願に対する附帯決議

### 提案の理由

今回提出された請願は長年地元住民が水害によって苦労していた案件であり、議会としても配慮しなければならぬ問題である。しかし、財政が厳しい本町では早急な対応が難しいと考える。昨今の異常気象による想定外の豪雨が発生するなか、新たな転倒堰を設置した場合の管理は豪雨時の人命にも係る問題もある。また耕作者同士の水利権の問題も懸念されるので、提出者におかれましては、地元においても十分な協議をし、町財政に対しても十分にご配慮いただきたいことを求め、決議する。

## 賛成討論

堀江快治 議員

憲法第16条の規定に基づき、何人にも等しく請願権が認められている。議会は、住民の希望に対して町との橋渡し役でもあり、町側が実効性等を判断する前に、議会側が判断することは良くないことである。本請願に対しては、委員会でも長時間慎重に審議されたものであり、今後請願に対して本質面での検討を期待して賛成する。



●議案の審議結果(12月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 欠は欠席 議は議長

議案		神山和之	下田泰章	平野隆	澤田巖	牧瀬明	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野勉	高橋達夫	長瀬衛	堀江快治	小峰明雄	審議結果
一部改正	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例	欠	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議	原案可決
	町長及び副町長の給与等に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険税条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	職員の給与に関する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例、職員の定年等に関する条例等、企業職員の給与の種類及び基準に関する条例、税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
補正予算	一般会計(第6号)、水道事業会計(第2号)	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	一般会計(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
規約変更	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合の規約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
指定管理	福祉会館の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
人事	教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
請願	西大久保地内における豪雨時の浸水被害対策として、西大久保耕地内に転倒堰の増設及び普通河川である水路等の改修を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	採択
発委	請願第1号 西大久保地内における豪雨時の浸水被害対策として、西大久保耕地内に転倒堰の増設及び普通河川である水路等の改修を求める請願に対する附帯決議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

一般質問

町政を問う! ~14名が登壇~

- 行政の説明責任
- 毛呂山町の総合的な底上げはどの様な手法を考えているのか **堀江 快治**

- ちょうどいいもろやま
- 自転車の交通違反 **澤田 巖**

- 未来に向けた町政運営の課題と成果
- 太陽光発電設置条例 **長瀬 衛**

- 学校と地域の繋がり
- 健幸都市宣言 **下田 泰章**

- 高校生までの医療費無償化
- 今後の町の自治体DX推進施策
- ウィズもろやま(福祉会館)へのエレベーター設置 **荒木かおる**

- 子育て支援 **千葉三津子**

- 安全に通行できる生活道路に
- 町民の将来にわたっての安心の為に **村田忠次郎**

- 井上町政を問う
- 毛呂山町の教育 **平野 隆**

- 本町の水道事業における諸問題 **神山 和之**

- 川角駅周辺整備事業
- 自主防災のあり方
- 地域経済の活性化 **佐藤 秀樹**

- 子ども医療費の18歳までの支援 **牧瀬 明**

- 川角駅周辺整備事業の進捗状況
- 令和5年度予算編成 **高橋 達夫**

- 毛呂山町小・中学校のあり方検討委員会
- 防災公園、地域避難所・避難場所、防災備蓄庫 **岡野 勉**

- 教育・子育て環境の充実
- 定住促進施策
- 観光施策
- 高齢者福祉の充実 **小峰 明雄**

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を本人が編集しています。

## 支出済額約1億円の塩づけ事業、どうなる今後！

### 【問】計画変更等も視野に入れて検討していく



堀江 快治

#### 行政の説明責任

【問】 総額約1億円に近い公金を支出しながら、現在も休止状態の事業がある。これまでも再三質問をしてきたが、今後予定通

【答】 計画変更等も視野に検討していく。

【問】 日化団地踏切拡幅工事はいつ完成するのか。

【答】 東武鉄道との協議を再開している。

【問】 葛貫地内道路改良工事は。

【答】 当初の計画通りは難しいため、他の方法で進めたい。

【問】 川角駅周辺地区整備事業は、なぜこの様な事態になったのか。

【答】 全体の調整が難しく改めて住民合意が重要と認識している。

【問】 総合公園官民連携事業に投資した事業費はどう活かされるのか。

【答】 指定管理者制度により多くの提案を頂きたいと考えている。

【問】 搾汁棟の活用について町の方針を伺う。

【答】 観光協会との連携により活用を図っていく。

【問】 毛呂山町の総合的な底上げほどの様な手法を考えているのか。

【答】 基礎学力向上、不登校対策

【問】 児童生徒の心の問題に寄り添い、家庭・地域との連携を強化する。

【問】 町の総合的な底上げのための手法は。

【答】 「子育て支援の充実」「高齢社会への対応」「地域経済の活性化」等、効果的に政策展開を図っていく。

【問】 物価高騰の中で、町内の中小事業者に対する支援について伺う。

【答】 今後も交付金等を活用して支援に繋がる施策を検討していく。

## 課題は人口減少対策と定住促進

### 【問】ターゲットは若者世代と子育て世代



澤田 徹

マーケットが多く存在する、生活の利便性や都心から近く通勤や外出も便利な立地、待機児童がなく医療体制も充実している点等の町の魅力をおすすめのポイントとして掲載した。

【問】 「ちょうどいいもろやま」のさらなる展開や充実を図る為

【答】 役場の若手職員による町の課題解決のためのプロジェクト

【問】 豊かな自然環境、スーパー

【答】 豊かな自然環境、スーパー

チームを立ち上げ、定住促進施策について検討を重ねている。

【問】 町内の公園や子育て関連施設などを地図上に標示し必要な情報を視覚化、分かりやすさを重要視している。

【問】 毛呂山町に限らず全国の自治体の最大の課題は人口減少。

【答】 町の定住促進は人口減少解決策の一つであり強化すべき。

【問】 町の定住促進のメインターゲットは子育て世代だが同世代である若手職員の目線で情報発信をすることは子育て世代に響くサイトの構築につながると考えており、若い世代の考えや感

【答】 町内の危険行為を行い3年間取締りを受けた場合に自転車運転者講習会の受講を命じられる制度がある。

【問】 14歳以上の自転車運転者が15の危険行為を行い3年間取締りを受けた場合に自転車運転者講習会の受講を命じられる制度がある。

【答】 14歳以上の自転車運転者が15の危険行為を行い3年間取締りを受けた場合に自転車運転者講習会の受講を命じられる制度がある。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。

【問】 警視庁は悪質な交通違反に対して赤切符を交付して今後自転車の取締りを強化するとの報道があった。取締り強化の方針、罰金があるなどの周知は必要では。



未来の毛呂山町は若者が創る



完成の目途が立たない日化団地踏切



## 企業進出は企業の独自戦略によるものだ

### 【答】川角倉庫開発では土地をまとめた方と連絡し、今がある



長瀬 衛

正社員雇用という課題も残る。

【答】 木屋製作所、福しんでは私も動いた。オリックスでは、土地をまとめた方と連絡して、今の状況にある。

【問】 企業誘致は前町政が指定した区域に企業が独自戦略で進出したものであり、町長、職員による特別な誘致活動があったわけではない。開発手続きだけで、

【問】 過去8年間の経験を踏まえ精度の高い選挙公約の筈が余りにも成果が貧弱だ。法定ビラに書いた吉田松陰の「至誠にして動かざるものは未だこれ有らざるなり」とはどのような意味か。

【答】 「自分を貫いてしつかり説いていけば人の心は動く」だ。  
【問】 言葉だけであり、腑に落ちない。「日本」やさしい町とは、限られた財源の中で常に町民目線に立った行政サービスを心がける」としているが、この4年間を振り返るとあまりにも真逆で、住民合意を蔑ろにしてきた。施策に反対し、町民が署名活動に至った事案は4年間で何回あったか。また、職員として、それら町民の行動「民意」をどのように受け止めているのか。

【答】 署名活動は、西坂戸道路、川角駅周辺整備、大型商業施設開発、小学校廃校問題で計4回。真摯に受け止めている。説明責任、住民目線に立った行政運営等、緊張感を持って努力する。  
【問】 4年前、鎌北湖周遊道路整備をすぐにやると公約した。2年前の「枯れ木の片づけ、除草」以外に何か実施したか。  
【答】 特にやっていない。  
【問】 雨水処理や環境に有効的な太陽光発電条例を制定してほしい。  
【答】 景観、自然等を考慮し、制定したい。



川角地区に開発工事の倉庫施設

## 現代の教育環境の課題改善を

### 【問】 学校を核とした地域づくりを目指す



下田 泰章

【問】 子育てが一段落した地域住民と、子育て世帯では現状の問題に対しての捉え方が異なる。地域住民だけで今の子育て世帯の現状に理解を求め解決することは極めて難しい。学校を核とした地域づくりにおいて、行政

【問】 児童数の減少は立哨当番や地区役員など保護者にも影響を及ぼしている。現代の課題に対する対策は。

【答】 側からの働きかけが必要では。自治会活動への財政支援や助言、情報提供について積極的に行う。  
【問】 光山小学校は全ての学年が単学級である。学校全体のクラス児童数の平均は34・6人、35人学級が一つのボーダーラインであり、他の3小学校クラス単位の児童数で比較すると同学年で最大12名の差が生じている。単学級Ⅱ教員数は他の学校より少ない。担任は他の3校と比べ多くの生徒と向き合っているため負担が大きい。町内の小学校で格差が生じている。支援員の

【問】 6月定例会一般質問において提案した、健幸都市宣言が政策決定された。具体的な取り組みは。  
【答】 各種健診の更なる充実。寿大学や公民館教室といった生涯学習からの生きがいづくり、町内に複数のウオーキングコースの設置。埼玉医科大学グループが有する専門的知見を活用し住民の健幸づくりを推進する。



地域の繋がりで子ども達の安心・安全を



## 高校生まで医療費無償化を

### 図でできる事として予算編成中



荒木かおる

での考えは。

**問** 実施している町では非常に効果が高い政策と聞く。本町でも企業誘致により財源も確保できることから実現できる事として現在予算編成を行っている。

**問** 高校生までの医療費無償化については、町長の公約でもあった。これから本格的な来年度予算編成を迎えるにあたり、高校生までの医療費無償化につ

**問** 今後の町の自治体DX推進施策。日々多忙な住民の方にとって、役場の各種手続きが手軽で便利になることは、自治体DXの効果であり、住民サービス向

上につながる。来年度の本町のDX推進施策はどの様な検討をしているか。

**答** LINEを活用した行政手続きのオンライン化を検討中。

**問** LINEを活用した行政手続きオンライン化のメリットは何か。

**答** 一番は役場に来庁せず、自宅や職場などからスマートフォンで行政手続きが完結できる。

**問** どの様な業務が対象か。

**答** 住民の利便性向上につながる各種手続きの大部分が利用できるよう各課と調整を図っている。

### ウィズもろやま(福祉会館)へのエレベーター設置

**問** 高齢化が進むなか、公共施設のバリアフリー化の観点から、福祉会館にエレベーターの設置は必要。町の考えは。

**答** 福祉会館は指定避難所。現在2階への移動手段は階段。施設環境を整備し、移動手段を増やすことは重要。また利用者サービスの向上につながる。安全、安心で誰もが利用できる公共施設を目指し、エレベーターの設置に向けて進めて参る。

## 産後ケア・訪問家事支援の充実を

### 図 妊産婦に寄り添った支援に努める



千葉三津子

**問** 産後ケア・訪問家事支援は家事援助や育児の環境を整える上で必要なサービスであると考えます。

**答** 訪問家事育児支援は家事援助や育児の環境を整える上で必要なサービスであると考えます。

**問** 政府の総合経済対策では妊娠時から伴走型相談支援を一体的なパッケージとして令和5年度より国の事業として継続的に実施すると聞いている。コロナ

**問** 本町には子育て世代包括支援センターがあり、妊娠時から子育て期にわたり切れ目のない支援が実施されているが、専門

の相談員や助産師・保健師の人員の不足等はないのか。

**答** 相談支援の対応やサービス向上を図る上では、各事業での民間委託や専門職の人員確保は必要になってくるものと考えます。

**問** 国の子育て世帯訪問支援事業の支援内容は、食事の準備・洗濯・掃除・買い物等の代行支援と明記されている。本町でも必要なサービスと考えるとの事だが前向きなご答弁を頂きたい。

**答** 訪問家事育児支援については、有償ボランティア等を案内して希望される必要な支援に繋げている。今後は、訪問家事支

援を実施する先進事例等を参考に調査・研究していく。

**問** 通園バスに取り残された女児が死亡した痛ましい事故は記憶に新しい。バス送迎に関する安全管理の取り組みの徹底や置き去り防止装置の設置支援等が重要と考えるが、お考えを伺う。

**答** 保育所に情報提供や児童の安全管理を徹底するよう通知し、バス送迎を行っている町内の保育所4園に対し安全管理に関する実地調査を11月と12月に行う予定となっている。



妊娠時から子育て期まで切れ目のない支援を

毛呂山町こども医療費受給資格証		届出欄
児童の氏名		性別
生年月日		年齢
住所		市区町村
親権者(氏名)		職業
養育費		支払状況
所得状況		所得額
世帯収入		収入額
世帯員		人数
備考		
児童番号	8 1 1 1 0 4 4 7	
性別		
年齢		
市区町村		
職業		
支払状況		
所得額		
収入額		
人数		

無償化の対象年齢の拡大を!

## 防犯灯が未設置状態だが、理由は

### 防犯灯新設要望書が確認できなかった



村田忠次郎

が確認できなかった。

**問** 産廃物の不法投棄や道路が暗くての脱輪事故をご存知か。

**答** うわさを聞いた。

**問** 夜9時近くまで、女性や若い人が通る事をご存知か。

**答** 捉えていなかった。

**問** 安全に通行できる生活道路に市場耕地を横断する道路へ防犯灯設置を長年、要望してきたが未設置。理由を問う。

**答** 危険な道で、何らかの方法で、安全な道にしなければならぬと考えなかつたのか。

**問** 防犯灯新設の要望書の提出

**答** 危険な道路とは報告が無かつたので対策をしなかつた。

**問** この道路の状況は担当課もご存知のはずだ、行政判断で安全対策をして欲しかったが。

**答** 地域の協力を頂き、地域の安全安心を第一に対策をしたい。町民の将来にわたつての安心の為に

**問** 町が運営する農業後継者育成塾が必要ではないか。

**答** 昭和59年設置の、町の農業塾は結婚相談や農業塾を行ったが解散、現在は新規就農を目指す人に農業大学、「いるま地域明日の農業担い手塾」へ入塾を勧めている。

**問** 毛呂山町も、食料自給率の向上を進めるべきではないか。

**答** 毛呂山町では新規就農相談や、初期段階の就農者への給付金などにより、支援を行っている。今後も農業後継者育成支援に努めて参りたい。

**問** 遊休農地を活用した農業関係企業を誘致することは出来ないのか。

**答** 整備手法などについて研究して参りたい。林業については、森林環境譲与税を活用した事業を検討する。



市場地区内・防犯灯設置要望箇所

## 井上町政の3期目は

### 新型コロナ対策を最優先した



平野 隆

コロナ禍の影響にも調整を図りながら町民との約束である公約を実現するよう職員と一丸となって努力してきた。

**問** 4期目の出馬を表明した。町長として今後の展望などあると思うが如何か。

**答** ワクチン接種の推進などコロナ対策に注力し、また、借地を含めた町有地の整理・購入・返却・積極的な売却による歳入

**問** 3期目4年間の成果は。

**答** 平成23年からの1期目、平成27年からの2期目、それぞれ公約を掲げ3期目に挑んだ。1期目2期目の政策を継承しつつ、

の確保も進める。また、人口減少問題も対応すべく各施策を推進していく。

#### 毛呂山町の教育

**問** 改めて、毛呂山町の教育と云えば何か伺う。

**答** 未来を拓く人づくり小中一貫教育プロジェクトの下、命輝く日本一の学校を目指しコミュニティスクールを推進している。

**問** 現在の不登校・いじめの現状は如何か。

**答** 不登校は現在小学校39人・中学校52人。いじめの認知件数は小学校27件・中学校7件。いじめゼロではなくいじめ見逃し

ゼロという視点に立ち、早期発見に努めている。

#### 委員会の所見は。

**答** 大人になるまでの折り返し年齢を迎えた児童に対し、自覚と家族への感謝を目的として行われていると認識している。

**問** 現在保護者の高齢化に伴い祖父母の高齢化もある。色々な背景を含めて二分の一成人式を検討していただきたい。

**答** 今後毛呂山町はどうあるべきか研究して参る。



町民のための政策を



## 本町の水道事業における諸問題

### 町の上水道審議会で調査及び審議する



神山 和之

**問** 本町の水道事業は、昭和40年給水開始から57年経過して、水道は住民生活や経済活動を支える重要なライフラインだ。今後更新費用等財源について伺う。

**答** 水道事業経営戦略を策定し、更新計画と企業債、国庫補助金、料金改定で財源見通しを示した。

**問** 投資試算と財源試算の収支均衡は当然必要だ。策定の5年が経過し更新計画進捗状況伺う。

**答** 事業の進捗は、大変申し訳ないが図られていない事業もある。

**問** 策定の財源見通しでは令和6年以降、国庫補助金がゼロだ。企業債で資金を賄えば、将来世

代が負担し人口減少では一人当たりの負担が増える。水道料金改定による対応では現役世代が影響を受け、世代間の負担の偏りが生じる。水道課の見解伺う。

**答** 今後県とも協議しながら財源確保に努め、企業債の負担は償還期間で応分の負担求める。

**問** 水道広域化は県内では進展がないとの答弁だが、既に消防下水では3町で共同処理するが、水道広域化検討の進捗状況伺う。

**答** 令和元年に広域化検討会議を開催したがその後進展がない。

**問** 未給水世帯の町民から水道接続の相談件数は何件か伺う。

**答** 現在まで、19件である。

**問** 給水区域外世帯は2件との答弁だが水質検査等の費用負担補助可能か伺う。

**答** 生活に必要。調査する。

**問** 水道を使用しなくても前面道路に本管がない場合は全額自己負担で本管を引くには多額の費用が必要だ。受益者負担は特別の利益を受ける者に事業費の一部を負う目的で課すもの。前面に本管が有る無で費用負担求めることは本来の目的と違うと思うが町長に伺う。

**答** 水道審議会で検討する。

## 川角駅周辺整備事業の今後は

### 概略設計業務費用を計上する予定



佐藤 秀樹

**問** 川角駅周辺整備事業に対する今後のスケジュールを伺う。

**答** 来年度予算として川角駅南側の駅前広場・アクセス道路等の最適案を選定する概略設計業

務費用を計上する予定。

**問** 下川原地区については雨水排水問題にも長年悩まされている。合わせて設計に組み込んでほしいが如何か。

**答** 周辺地域が抱える雨水排水問題の解消にも繋げていきたい。

**問** TV放送の中で東武鉄道は町から相談があれば駅舎改修の協議に応じると報道されていたが、現在どのような状況なのか。

**答** 改めて確認したところ、社の方針として原則橋上化は変わらないとの回答だったが、今後は南口の追加も含めて東武鉄道と協議検討してまいる。

#### 自主防災のあり方

**問** いつ大災害が発生してもおかしくない中で、高齢化率が高まっている中、安否確認、避難誘導などそれぞれ自分が身を守りながら共助を行う事が難しくなっている。そこで、各地区の自主防災組織を集結し、町全体で実践的な防災訓練を今後行うべきと思うが如何か。

**答** 訓練の実施ができるよう、

強化してまいる。

#### 地域経済の活性化

**問** 今後の地域経済対策をどのように考えているか。

**答** デジタル化に対応しながら進めていく。

**問** いわゆるキャッシュレス化を進めるにあたり、町民を対象としたスマートフォン活用法の講習会が重要で、定期的に開催すべきと思うが如何か。

**答** 今後、あらゆる世代の方たちにキャッシュレス化がさらに推進していくように努めていく。



テレビ放映された川角駅周辺整備



安全な水道を安定的に供給するために経営基盤の確保が重要だ

## こども医療費の18歳までの支援を

### 【答】実施に向け準備していく



牧瀬 明

**問** 右記の件で、この9月議会での私の質問への答弁で、「町の財政は大変厳しい状況にあるため、慎重に検討していく必要がある」との答弁をいただいた

た。そこで何うが、この件について町の考えは。  
**答** こども医療費及び重度心身障害者医療費が10月から、埼玉県内全域で医療機関における窓口払いが生じない現物給付が実施となり、子育て世帯の保護者の方が安心して受診する環境の構築や経済的負担の軽減、手続きの簡略化が図られているものと思っている。

議員ご指摘のとおり、こども医療費の支給対象を18歳までの拡大について、9月議会後に財政状況や近隣市町村の動向を踏まえながら、関係担当課と検討を重ねてきた。近隣市町村においては、10月から鳩山町が18歳まで年齢拡大を実施、次年度は近隣の2つの町が実施化に向けて準備をすすめていると伺っている。  
 当町の財政は大変厳しい状況にあるが、こども医療費助成の対象年齢を拡大することについては、町の財政状況などを勘案

しながら実施に向け準備していく。

## こども医療費 支援対象年齢の 拡大を

支援対象年齢を18歳までに

## 川角駅周辺地区整備協議会 結果報告書の内容は

### 【答】橋上駅舎完了まで北口を維持



高橋 達夫

**問** 川角駅周辺地区整備協議会結果報告書の内容は。

**答** 南北の駅前広場、アクセス道路、自由通路、橋上駅舎を段階的に整備し、橋上駅舎完了ま

では北口を維持する。  
**問** この協議会は私的諮問機関で町は意見を聞くだけだが、橋上駅舎が完成するにはどのくらいの期間が必要か。予算はどのくらいかかるか。財源は。

**答** 期間は検討していないので示せない。予算は全くの概算だが30億円以上かかる。橋上駅舎建設には国からの補助金は全く使えない。

**問** 30億の内、橋上駅舎の部分17億円は国の社会資本整備交付金は使えないのだから、この案は絵に描いた餅ではないか。私はこの結果報告書を見て驚いた。このような報告書を出すのであれば請願の紹介議員は城西大学との協定の議決に反対した議員がなるべきだった。放送されたテレビでは東武は臨時改札口開設の交渉にも乗るような話だ。町は北口も残すが、南口も新たに開設してもらおう交渉を改めてすべきではないか。

**答** 南口開設は町が考えた合理的な案であり、東武側と今後交

渉する。

**問** 令和5年度予算編成は

**答** 5年度の予算規模は。

**問** 本年度大幅に上回り106億円を見込んでいる。

**答** 本年度大幅に上回り106億円を見込んでいます。

**問** 主な事業は何か。

**答** 役場庁舎外壁改修工事

と総合公園体育館屋根及び外壁工事を予定している。

**問** 予算規模とその財源は。

**答** 庁舎外壁改修工事が4億円、総合公園体育館屋根及び外壁工事3億円で公共施設整備基金から1億3千万円を繰り入れ、残りは起債を起こし借り入れる。



川角駅南口開設無くして歩行者の安全は図れない



## 小中学校あり方検討委員会に資料を！

### 財源及び施設など、資料を準備する



岡野 勉

願っている。

**問** 町は「一貫校」を目指すのが小学校の存続など柔軟性もあると理解した。学校のハード面財源はどうなるのか。一貫校にした場合と現状では学校運営費教職員数等どう試算したのか。

**答** この資料の提出なくして検証・検討したくてもできない。

**問** 将来的に必要なと想定される普通教室数と既存校舎の見取り

図を提示した。特別教室などは施設形態や開設時期により児童生徒数やクラス数に変化するが財源、施設など資料を準備する。

**問** 小中学校のあり方に関して9月議会で町長は明確に「学校は売却しない」と答弁。この回答そのままに受け止めると「小中学校は統合し・廃校とするが、学校跡地」は、「絶対に売却しない」ということを言っている、どうなのか。

**答** 中学校に統合し、学校跡地は今後40年をかけて有効な利活用を検討していく。

**防災公園、地域避難所・避難場**

**所、防災備蓄庫**

**問** 自衛隊川角通信所が撤退した。地域住民の皆さんから跡地を「防災公園もしくは児童公園へ」など声が届いている。町の考えは。

**答** 防衛省北関東防衛局からは現時点では今後の利用や方針等は定まっていない旨を確認している。

**問** 今、広い敷地に有刺鉄線が張り巡らされている。川角中学校、児童館も近く町への移管、公園が理想だ。

**答** 今の所、国有財産を処分するなどの話はない。



一貫校で学校がどうなる？教室不足？通学は？

## 第3子以降の給食費の無償は

### 引き続き鋭意検討を行っていく



小峰 明雄

**問** 小学校教職員用トイレ・児童用トイレ・小学校3校の体育館トイレの洋式化への改修は。

**答** 使用状況や改修方法など検討し、改修時期を判断したい。

**問** 両中学校の特別教室は、最上階に集中しており、一部の特別教室はエアコンが未設置。

**答** 熱中症への対策として対応すべき課題であると認識しており、調査研究をしていく。

**問** 長い期間での子育て支援事業は、更に必要と考える。例えば第3子以降の給食費の無償は。

**答** 無償化に必要な財源を継続的に確保できるかの課題がある。

**問** いのちの教育、埼玉医科大学との連携は重要、取り組みは。

**答** 教授による講演を行い、助産師による生命誕生の道徳教育、体験学習として赤ちゃん抱っこ体験・妊婦体験を3学期に予定。

**問** 母親の育児休業から希望通りに復帰できる取り組みは必要。

**答** 希望を丁寧に聞き取り子育て世帯の支援の充実に努める。

**問** 新設遊具や季節の彩を活用して総合公園のプール跡地に、オートキャンプ場の再整備は。

**答** 再整備することは、官民連携事業としてだけでなく、観光施策の観点からも有効と考える。

**問** モロヘイヤうどんの付加価値を高めるには、地場産小麦の生産は必要。

**答** 町内の原料で作れば、付加価値の高い商品となる。

**問** 健幸づくりのまち宣言がスタート予定。埼玉医科大学との連携で、特にハピネス館との連携事業は重要。

**答** ハピネス館は健康寿命の延伸に欠かせない社会資源の一つと認識している。

**問** 志木市の高齢者を表彰する、あなたの元気が志木市の元気表彰事業ご所見は。

**答** 十分な検討が必要。



子育て世帯に更なる経済的支援を

# 人事

教育委員会教育長

高沢 佳弘 氏

昭和34年生

## 臨時会

令和4年10月27日に町議会臨時会が招集されました。

新型コロナウイルス感染症対策として国からの臨時交付金等に関する補正予算が上程され慎重審議の結果、全員賛成にて可決されました。

◎新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

8712万7千円

◎電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業

2億4043万5千円



## 全員協議会

◎庁舎外壁改修事業

役場庁舎は42年経過した建物であり外壁部にひび割れ、白華現象等が目立つようになってきた。

今後とも来庁者の安全確保と行政運営の基盤となる役場庁舎の安全性向上のため、令和5年度工事実施に向けた事業の概要等について説明を受けた。

◎健康づくりのまち宣言

身体健康だけでなく、それぞれが生きがいを持ち、安心して暮らし、幸せを感じる事ができるまちづくりを推進するための宣言について説明を受けた。

◎毛呂山町・越生町・ときがわ町・東秩父村『ゼロカーボンシティ』共同宣言

人為的な発生源による二酸化炭素等の温室効果ガス排出量と森林などの吸収量との間の均衡を達成した状態を目指すもの。

◎職員の定年引上げ

地方自治法の一部改正により60歳〜65歳まで2年に1歳ずつ段階的に引き上げるもの。

◎毛呂山町太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例

全国的に地域住民への十分な説明がなく、様々な問題が発生していることから、条例化に向け、説明を受けた。

- ・対象となる施設
- ・太陽光発電設備の設置制限
- ・地域住民等への説明・協定の締結
- ・条例に違反している事業者への対応

### 12月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数
12月 1日(木)	0名
12月 2日(金)	27名
12月 5日(月)	6名
12月 6日(火)	33名
12月 7日(水)	6名
12月 8日(木)	0名
12月13日(火)	3名
合計	75名

### 傍聴席

## あともがき

昨年は、数々の重大ニュースが飛び込んで参りました。安倍晋三元首相の銃撃事件や知床遊覧船KAZU1の沈没事件、ロシアからのウクライナへの侵攻等々痛ましく、悲しい事件が発生しました。

しかし本町では、鎌倉街道上道が国の史跡に指定されるといふ素晴らしい出来事もございました。

本年、2023年の干支は「うさぎ」。ピョンピョン跳ねる「うさぎ」にあやかり、町民の皆様にとりまして、輝かしい飛躍の年になりますように心よりお祈り申し上げます。

千葉 三津子

### 編集委員

委員長 千葉三津子  
副委員長 澤田 巖  
委員 下田 泰章  
平野 隆  
佐藤 秀樹  
荒木かおる

アドバイザー

(議長) 小峰 明雄